

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)



2026年5月8日

上場会社名 株式会社大冷 上場取引所 東
 コード番号 2883 URL <https://www.dai-rei.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 富田 史好
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 黒川 岳夫 (TEL) 03(3536)1551
 管理統括本部長
 定時株主総会開催予定日 2026年6月16日 配当支払開始予定日 2026年6月17日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月15日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	25,053	△2.6	660	△21.5	693	△17.9	482	—
2025年3月期	25,732	△6.1	840	△21.1	844	△23.5	△574	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	82.09	—	5.5	6.1	2.6
2025年3月期	△97.24	—	△6.2	6.6	3.3

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	11,313	8,823	78.0	1,501.51
2025年3月期	11,510	8,794	76.4	1,488.13

(参考) 自己資本 2026年3月期 8,823百万円 2025年3月期 8,794百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	309	△31	△468	3,577
2025年3月期	710	△153	△665	3,751

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	—	—	60.00	60.00	354	△61.7	3.8
2026年3月期	—	—	—	60.00	60.00	354	73.1	4.0
2027年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00		67.0	

3. 2027年3月期の業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,373	0.7	339	27.7	340	23.5	228	18.5	39.00
通期	25,200	0.6	780	18.1	780	12.5	525	8.8	89.61

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	6,008,300 株	2025年3月期	6,008,300 株
② 期末自己株式数	2026年3月期	149,527 株	2025年3月期	98,627 株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	5,876,588 株	2025年3月期	5,909,673 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(持分法損益等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、景気が緩やかな回復基調にある中で、雇用・所得の改善により個人消費に持ち直しの動きがみられました。しかしながら、日中関係の悪化に伴う訪日中国人客の減少や、2月末に発生した中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の上昇など、先行き不透明な状況が続いております。

国内食品業界におきましては、原材料価格やエネルギー価格が依然として高水準で推移するとともに、為替の影響による仕入コストの上昇圧力も継続し、値上げ基調に歯止めがかからず、消費者の節約志向も高まり、引き続き厳しい経営環境が続くことが予想されます。

このような状況のもと当社は、低価格志向に対応した安価な商品や比較的好調な外食向商品を開発・販売するなど、積極的に営業活動を進めてまいりました。以上の結果、骨なし魚事業におきましては、安価な商品の拡販に努め、下半期の売上は回復したものの、中間会計期間までのマイナスをカバーするには至らず売上高8,713,667千円（前年同期比3.6%減）、ミート事業におきましては、「アメリカンドッグ」類の販売が回復したことなどにより売上高2,441,174千円（前年同期比0.5%増）、その他事業におきましては、ポイルカキの新規販売などで下半期の売上は回復したものの、中間会計期間までのマイナスをカバーするには至らず売上高13,898,581千円（前年同期比2.6%減）となりました。これにより当期の売上高は25,053,423千円（前年同期比2.6%減）となりました。

損益面につきましては、低価格志向に対応するための値引増加により粗利率が低下、売上高の減収に伴い粗利益が減少したことにより、営業利益は660,319千円（前年同期比21.5%減）、経常利益は693,429千円（前年同期比17.9%減）、当期純利益は482,436千円（前年同期は574,629千円の当期純損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当事業年度末における総資産は、11,313,808千円となり、前事業年度末と比較して196,866千円減少となりました。これは主に商品が128,290千円増加した一方で、現金及び預金が173,991千円、売掛金が154,627千円それぞれ減少したことによるものです。

(負債の部)

当事業年度末における負債合計は、2,490,059千円となり、前事業年度末と比較して226,278千円減少となりました。これは主に買掛金が91,636千円、未払法人税等が68,545千円それぞれ減少したことによるものです。

(純資産の部)

当事業年度末における純資産合計は、8,823,749千円となり、前事業年度末と比較して29,411千円増加となりました。これは主に自己株式の取得を99,868千円行った一方で、配当金の支払を354,580千円、当期純利益を482,436千円計上したことにより利益剰余金が127,856千円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：千円)

	2025年3月期	2026年3月期	差額
営業活動によるキャッシュ・フロー	710,912	309,643	△401,268
投資活動によるキャッシュ・フロー	△153,965	△31,167	122,797
財務活動によるキャッシュ・フロー	△665,504	△468,419	197,085
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13,484	15,951	29,435
現金及び現金同等物の増減額	△122,041	△173,991	△51,950
現金及び現金同等物の期末残高	3,751,887	3,577,896	△173,991

営業活動によるキャッシュ・フローは、309,643千円の収入（前期は710,912千円の収入）となりました。貸倒引当金の増減額の減少が1,091,310千円あった一方で、税引前当期純利益の増加が977,053千円、仕入債務の減少額の減少が1,180,632千円ありました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、31,167千円の支出（前期は153,965千円の支出）となりました。無形固定資産の取得による支出の減少が116,237千円ありました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、468,419千円の支出（前期は665,504千円の支出）となりました。短期借入金の純減額の減少が300,000千円、配当金の支払が354,580千円ありました。

以上の結果、当期末における現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ173,991千円減少し3,577,896千円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	75.2	72.6	69.3	76.4	78.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	97.0	97.6	81.3	98.0	102.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	△2.7	106.8	20.3	2.9	3.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	210.1	471.3	203.4	—

(4) 今後の見通し

雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直しが期待される一方で、中東情勢の影響による原油価格の高騰を背景に、原材料価格や物流費などの上昇が懸念される中で、当社としましては、低価格志向に向けた安価な商品などの販売増加が見込まれており、売上は回復傾向にあります。次期の業績予想につきましては、新商品「MOTTO」シリーズの販売が順調に推移して骨なし魚事業を再構築できることを前提として作成しております。今後、この前提条件が大きく変化して業績予想に多大な影響を及ぼすことが予想された場合には、速やかに業績予想の修正を発表いたします。

a. 売上高

<骨なし魚事業>

次期につきましては、様々な食料品の値上げにより節約志向が蔓延している状況に対応するため、安価で美味しさをアップした新商品「MOTTO」シリーズの拡販や、需要の増加が見込まれる調理加工品の拡販などにより骨なし魚事業の再構築を図ってまいります。これにより売上高は8,834,300千円（前期比1.4%増）を予定しております。

<ミート事業>

次期につきましては、安価で価格競争力のあるタイ生産「鶏」の楽らく匠味製品の拡販などにより、販売増加を見込んでおります。これにより売上高は2,473,000千円（前期比1.3%増）を予定しております。

<その他事業>

次期につきましては、前期販売を開始した牡蠣や、エビ商品の売上拡大を引き続き目指すとともに、安価な新商品を市場に投入してまいります。これにより売上高は前期並みの13,892,700千円を予定しております。

b. 売上原価・販売費及び一般管理費

年契の達成に伴うリベートの増加が見込まれますが、引き続き仕入コストの削減に取り組んでまいります。前期のベトナムえびマイナス解消もあり、粗利率は改善、売上の増収による粗利益の増益を見込んでおります。また販売費及び一般管理費では、売上増加に伴う販売費の増加と昇給に伴う人件費の増加を見込んでおります。

以上により、第2四半期累計期間の業績予想は、売上高12,373,509千円（前期比0.7%増）、営業利益339,647千円（前期比27.7%増）、経常利益340,523千円（前期比23.5%増）、中間純利益は228,494千円（前期比18.5%増）となる見込みであります。また、通期の業績予想は、売上高25,200,000千円（前期比0.6%増）、営業利益780,000千円（前期比18.1%増）、経常利益780,000千円（前期比12.5%増）、当期純利益525,000千円（前期比8.8%増）となる見込みです。

なお、当社の商品購買につきましては概ね国内取引となっておりますが、パートナー工場の約60%が海外で生産しており、商品の仕入価格について間接的に為替の影響を受けております。また、当社では直接貿易による仕入コスト削減を進めており、この取引に関しましては為替の変動が直接仕入価格に影響を受けます。当社では、1米ドル160円を前提に次期の業績予想を作成しましたが、次期の為替相場が当該前提と異なる状況となった場合、前記の売上高、費用及び利益は、為替相場の変動に応じた影響を受ける見込みであります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、当面は日本基準を採用することとしておりますが、海外事業展開の進展状況のほか、国内外の動向も踏まえながら、I F R S適用に関する検討を進めてまいります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,751,887	3,577,896
受取手形	18,194	—
売掛金	4,038,208	3,883,581
商品	2,622,714	2,751,005
貯蔵品	9,640	8,858
前渡金	—	55,204
前払費用	10,246	9,840
その他	3,828	26,554
流動資産合計	10,454,721	10,312,939
固定資産		
有形固定資産		
建物	516,094	519,496
減価償却累計額	△434,184	△416,727
建物(純額)	81,910	102,769
構築物	1,144	1,144
減価償却累計額	△1,143	△1,143
構築物(純額)	0	0
機械及び装置	29,210	29,210
減価償却累計額	△22,370	△23,794
機械及び装置(純額)	6,839	5,415
工具、器具及び備品	92,966	93,001
減価償却累計額	△52,436	△67,519
工具、器具及び備品(純額)	40,529	25,482
土地	512,259	512,259
リース資産	51,703	51,703
減価償却累計額	△34,036	△40,610
リース資産(純額)	17,667	11,093
有形固定資産合計	659,205	657,019

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
無形固定資産		
ソフトウェア	138,229	107,834
リース資産	2,827	—
その他	4,828	4,828
無形固定資産合計	145,885	112,663
投資その他の資産		
投資有価証券	26,685	29,251
破産更生債権等	1,083,635	1,075,967
繰延税金資産	129,057	107,603
その他	102,213	101,417
貸倒引当金	△1,090,728	△1,083,053
投資その他の資産合計	250,863	231,185
固定資産合計	1,055,954	1,000,868
資産合計	11,510,675	11,313,808

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,670,726	1,579,089
リース債務	9,401	4,569
未払金	205,307	212,769
未払費用	205,337	208,519
未払法人税等	146,245	77,700
前受収益	833	833
賞与引当金	30,273	40,644
受注損失引当金	25,824	—
その他	23,949	—
流動負債合計	2,317,898	2,124,126
固定負債		
リース債務	11,093	6,523
退職給付引当金	288,087	260,515
その他	99,258	98,893
固定負債合計	398,439	365,932
負債合計	2,716,338	2,490,059
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,909,825	1,909,825
資本剰余金		
資本準備金	686,951	686,951
資本剰余金合計	686,951	686,951
利益剰余金		
利益準備金	185,083	185,083
その他利益剰余金		
別途積立金	2,100,000	2,100,000
繰越利益剰余金	4,107,110	4,234,966
利益剰余金合計	6,392,193	6,520,049
自己株式	△200,091	△299,959
株主資本合計	8,788,878	8,816,865
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,459	6,883
評価・換算差額等合計	5,459	6,883
純資産合計	8,794,337	8,823,749
負債純資産合計	11,510,675	11,313,808

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	25,732,929	25,053,423
売上原価		
商品期首棚卸高	2,819,466	2,622,714
当期商品仕入高	21,504,494	21,377,581
合計	24,323,960	24,000,295
商品期末棚卸高	2,622,714	2,751,005
売上原価合計	21,701,245	21,249,290
売上総利益	4,031,683	3,804,133
販売費及び一般管理費		
役員報酬	144,600	107,940
給料	800,921	790,806
賞与引当金繰入額	30,273	40,644
退職給付費用	58,972	45,021
運搬費	625,409	611,916
減価償却費	43,340	63,295
保管費	508,515	496,911
貸倒引当金繰入額	—	92
その他	978,720	987,186
販売費及び一般管理費合計	3,190,752	3,143,814
営業利益	840,931	660,319
営業外収益		
受取利息	2,245	179
受取配当金	689	698
受取賃貸料	8,976	8,976
為替差益	—	15,951
貸倒引当金戻入額	—	7,767
その他	11,086	2,244
営業外収益合計	22,997	35,817
営業外費用		
支払利息	3,495	—
賃貸収入原価	1,870	1,831
為替差損	13,484	—
その他	186	875
営業外費用合計	19,036	2,707
経常利益	844,892	693,429
特別損失		
固定資産除却損	—	1,423
事業整理損	1,129,940	—
特別損失合計	1,129,940	1,423
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△285,048	692,005
法人税、住民税及び事業税	304,911	188,770
法人税等調整額	△15,330	20,798
法人税等合計	289,581	209,569
当期純利益又は当期純損失(△)	△574,629	482,436

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	1,909,825	686,951	686,951
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益又は当期純損失(△)			
自己株式の取得			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	1,909,825	686,951	686,951

	株主資本					自己株式	株主資本合計
	利益剰余金				利益剰余金合計		
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計			
		別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	185,083	2,100,000	5,036,319	7,321,402	△200,091	9,718,087	
当期変動額							
剰余金の配当			△354,580	△354,580		△354,580	
当期純利益又は当期純損失(△)			△574,629	△574,629		△574,629	
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	△929,209	△929,209	—	△929,209	
当期末残高	185,083	2,100,000	4,107,110	6,392,193	△200,091	8,788,878	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	6,922	6,922	9,725,010
当期変動額			
剰余金の配当			△354,580
当期純利益又は当期純損失(△)			△574,629
自己株式の取得			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,463	△1,463	△1,463
当期変動額合計	△1,463	△1,463	△930,673
当期末残高	5,459	5,459	8,794,337

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	1,909,825	686,951	686,951
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益又は当期純損失(△)			
自己株式の取得			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	1,909,825	686,951	686,951

	株主資本					自己株式	株主資本合計
	利益剰余金				利益剰余金合計		
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計			
		別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	185,083	2,100,000	4,107,110	6,392,193	△200,091	8,788,878	
当期変動額							
剰余金の配当			△354,580	△354,580		△354,580	
当期純利益又は当期純損失(△)			482,436	482,436		482,436	
自己株式の取得					△99,868	△99,868	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	127,856	127,856	△99,868	27,987	
当期末残高	185,083	2,100,000	4,234,966	6,520,049	△299,959	8,816,865	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	5,459	5,459	8,794,337
当期変動額			
剰余金の配当			△354,580
当期純利益又は当期純損失(△)			482,436
自己株式の取得			△99,868
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,424	1,424	1,424
当期変動額合計	1,424	1,424	29,411
当期末残高	6,883	6,883	8,823,749

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△285,048	692,005
減価償却費	46,342	65,306
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,083,635	△7,674
受取利息及び受取配当金	△2,935	△878
支払利息	3,495	—
投資有価証券評価損益(△は益)	20,480	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,527	10,371
退職給付引当金の増減額(△は減少)	8,044	△27,572
売上債権の増減額(△は増加)	775,286	172,822
棚卸資産の増減額(△は増加)	195,288	△127,508
前渡金の増減額(△は増加)	455,821	△55,204
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,272,269	△91,636
その他	△68,558	△66,497
小計	957,056	563,532
利息及び配当金の受取額	1,351	878
利息の支払額	△3,410	—
法人税等の支払額	△244,084	△254,767
営業活動によるキャッシュ・フロー	710,912	309,643
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△38,417	△30,760
無形固定資産の取得による支出	△116,800	△562
投資有価証券の取得による支出	△472	△485
その他	1,725	642
投資活動によるキャッシュ・フロー	△153,965	△31,167
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△300,000	—
リース債務の返済による支出	△10,924	△13,970
自己株式の取得による支出	—	△99,868
配当金の支払額	△354,580	△354,580
財務活動によるキャッシュ・フロー	△665,504	△468,419
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13,484	15,951
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△122,041	△173,991
現金及び現金同等物の期首残高	3,873,928	3,751,887
現金及び現金同等物の期末残高	3,751,887	3,577,896

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社の事業セグメントは、業務用冷凍食品卸売事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,488.13円	1,501.51円
1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額(△)	△97.24円	82.09円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△574,629	482,436
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△574,629	482,436
普通株式の期中平均株式数(株)	5,909,673	5,876,588

(重要な後発事象)

該当事項はありません。